

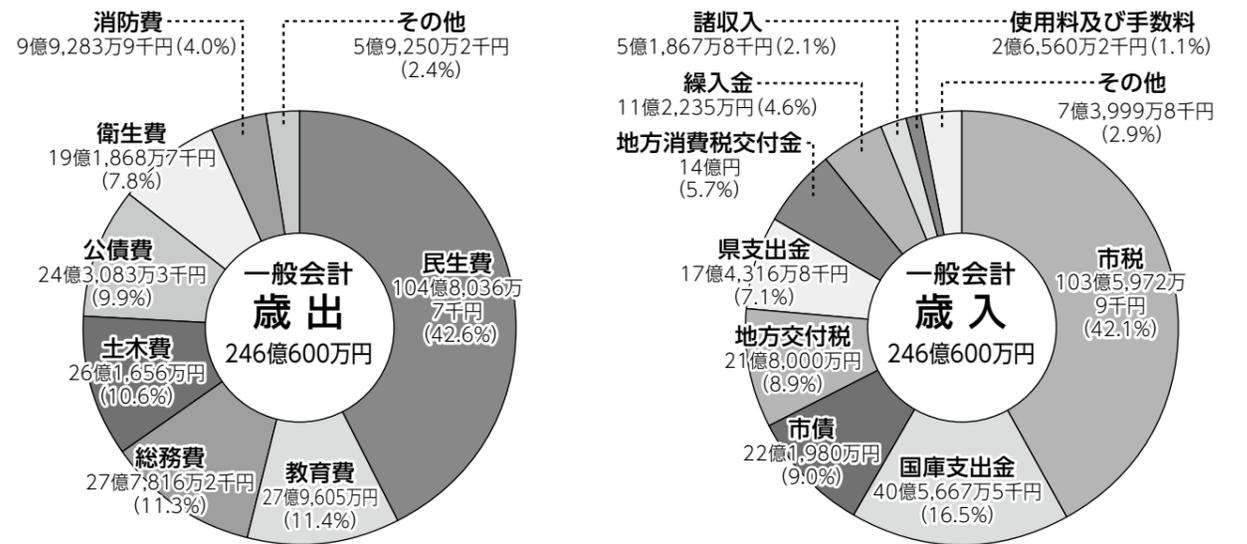
夢と希望を未来へ

— 令和2年度施政方針と予算のあらまし —

詳しくは☎財政課☎788-4905

2月21日(金)から開催された3月定例会市議会で、令和2年度当初予算案が可決されました。予算総額は、一般会計、特別会計、公共下水道事業会計を合わせて402億686万8千円で、前年度に比べると1.9パーセントの増額となっています。

当初予算のあらまし



会計別の予算

(単位: 千円)

会計名	予算額	前年度比
一般会計	24,606,000	2.3%
特別会計	国民健康保険特別会計	7,373,000 △ 1.8%
	介護保険特別会計	5,670,000 5.7%
	後期高齢者医療特別会計	1,129,000 5.4%
公共下水道事業会計	1,428,868 △ 1.6%	
合計	40,206,868	1.9%

小数点第2位を四捨五入

歳入

歳入総額は、246億600万円で、前年度より2.3%増加しています。歳入で最も多いのは、市税(市民税、固定資産税など)で42.1%を占め、103億5,972万9千円を見込んでいます。次に多いのが国庫支出金で40億5,667万5千円となっています。以下、市債、地方交付税、

一般会計内訳

県支出金、地方消費税交付金と続いています。歳出総額も歳入と同じ246億600万円です。歳出で最も多いのは、民生費の42.6%、60億3,036万7千円を占め、次に、教育費27億9,605万円、以下、総務費、土木費、公債費、衛生費、と続いています。

令和2年度 施政方針(要旨)



桶川市長 小野克典

令和2年度は、「桶川飛行学校平和祈念館」のオープンのほか駅東口整備事業や道の駅整備事業など新たな時代に向けたまちづくりを着実に進めてまいります。

また、これまで広域で進めてきたごみ焼却施設の建設に向けた9市町村からなる一部事務組合が解散となりますことから、今後は、桶川市のごみ行政の在り方について、慎重かつスピード感をもって検討してまいります。当市の財政状況につきまし

ては、社会保障経費や市債の償還などの義務的経費や施設の更新に係る経費などが今後増大していく見込みで、大変厳しい時代を迎えております。しかしながら、将来を見据えた持続可能なまちづくりを進めて行く上で、取り組まなければならない課題は多く、厳しい財政状況にあっても事業を計画的に推進することが求められております。

令和2年度の市政運営に当たりましては、厳しい財政運営が見込まれる状況にあっても、「桶川市第五次総合振興計画」の実現と、「夢と希望を未来へつなぐまちづくり」の推進に向け、必要な施策をスピード感を持って展開して

いかなければなりません。

そのため、当初予算の編成に当たりましては、中長期的な施策展開を見据え、5つの重点分野として「安心安全で利便性の高いまちづくりの推進」、「子どもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進」、「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進」、「にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進」そして「新たな時代に向けたまちづくりの推進」を位置づけ、優先的に予算措置を講ずるものでございます。

令和2年度も「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなでつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現に向け、夢と希望を未来へつなぐ持続可

本方針は2月21日(金)の3月定例会議会で発表しましたものをまとめたものです。令和2年度の予算については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前に編成されたものであり、今後、新型コロナウイルス感染症に関する国の経済対策や県の対応状況等に応じ、市としても、迅速な措置を講じてまいります。

(各分野の個々の事業の詳細につきましては、次のページ以降に掲載しておりますのでご参照ください。)

今年度の主要事業をお知らせします

だれもが主役の桶川をつくる

【参画・協働】

○市制施行50周年記念事業

1,053万8千円
市制施行50周年を記念して式典を実施するほか、市勢要覧、記念誌、エコバックなどの記念グッズを作成し、広く情報を発信します。



▲市制施行50周年記念ロゴマーク

○男女共同参画推進事業

129万2千円
「第四次桶川市男女共同参画基本計画」の着実な推進に向け、市民や関係機関と連携しながら、審議会等への女性の積極的な参画の推進や男女共同参画コーナー「アソシエ」の利用促進を図ります。
○地域コミュニティ推進事業
4,595万8千円
地域コミュニティの推進を図るた

め、各種コミュニティ推進団体へ補助金を交付するなど、町会・自治会等が行うコミュニティ活動を積極的に支援します。

○市民活動サポートセンター運営事業

373万4千円
市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民団体の活動や協働事業の拠点として、市民活動サポートセンターを運営します。

○協働提案事業補助金

100万円
市民活動の活性化や市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、協働提案事業実施団体に補助金を交付します。

○坂田コミュニティセンター運営事業

8,248万3千円
地域コミュニティの醸成を図り、市民の交流や活動の場として活用するため、坂田コミュニティセンターを運営します。

生きる力を育み
次代に繋げる桶川をつくる

【教育・文化】

○小中学校老朽化対策事業

8億4,640万円
「桶川市学校施設老朽化対策基本計画」に基づき、日出谷小学校、桶

川中学校および加納中学校のトイレ等改修工事を実施します。これにより市内11校すべての小中学校のトイレ改修が完了します。

○学校プール民間委託事業

359万8千円
中学校のプール授業について、天候に左右されない安定的な授業を実施しつつ、生徒の水泳技術の向上や長期的なプール維持管理経費の削減を図るため、民間事業者の施設を利用した授業を試行的に実施します。

○学校給食費公会計化事業

1億7,473万7千円
学校給食費の管理におけるより高い会計の透明性の確保を図るとともに、教職員の業務負担の軽減を図ることを目的とし、学校給食費の公会計化を令和2年度2学期から実施します。

○埼玉県レクリエーション大会事業

40万円
毎年県内の自治体を会場として開催されている埼玉県レクリエーション大会について、令和2年度は桶川市を会場に実施します。

○コミュニティ・スクール事業

45万8千円
令和元年度に開始した加納小学校および川田谷小学校に加え、新たに桶川東小学校、桶川西中学校、加納中学校の3校に「学校運営協議会

ます。令和2年度は、市施行の駅東口駅前広場の詳細設計および整備に必要となる用地の取得、市道11-1号線（中仙道線交差点付近）の用地の取得を進めていきます。

○駅自由通路改修事業

2億4,037万8千円
桶川駅利用者の利便性の向上を図るため、令和元年度から2か年で実施している駅自由通路の外壁や内装などの改修を引き続き実施します。

○坂田寿線整備事業

1億5,450万円
歩行者などの安全を確保するため、坂田寿線の整備を行います。令和2年度は、年度内の整備完了を目指して、引き続き道路整備工事を行います。

○道の駅推進事業

3,219万3千円
地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、令和元年度に引き続き整備事業者選定等支援委託を実施し、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を進めていきます。

【健康・福祉】

子ども家庭総合支援拠点設置事業
364万4千円
子どもとその家庭等の子育てに関する相談や適切な支援並びに、児童虐待対応における相談支援の体制および専門性の強化を図るため、子ども家庭支援員や虐待対応専門員を配置し、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

○小児インフルエンザ予防接種助成事業

158万円
子育て世帯の経済的負担軽減と、インフルエンザ感染による重症化や合併症の発症を予防するため、小児用インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

○保育士確保事業

959万4千円
保育を支える保育士の確保のため、民間保育所などが保育士の宿舎を借り上げるための費用の一部を補助し、安定的な保育サービスの提供を図ります。

を設置して「コミュニティ・スクール」とし、学校と地域・保護者が連携・協働した「地域とともにある学校づくり」を目指します。

共に支え合い、いきいきと
喜ばせる桶川をつくる

【健康・福祉】

子ども家庭総合支援拠点設置事業
364万4千円
子どもとその家庭等の子育てに関する相談や適切な支援並びに、児童虐待対応における相談支援の体制および専門性の強化を図るため、子ども家庭支援員や虐待対応専門員を配置し、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

○小児インフルエンザ予防接種助成事業

158万円
子育て世帯の経済的負担軽減と、インフルエンザ感染による重症化や合併症の発症を予防するため、小児用インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

○保育士確保事業

959万4千円
保育を支える保育士の確保のため、民間保育所などが保育士の宿舎を借り上げるための費用の一部を補助し、安定的な保育サービスの提供を図ります。

○桶川飛行学校平和祈念館管理運営事業

969万8千円
復元整備された文化財建造物である建物5棟（守衛棟、車庫棟、兵舎棟、便所棟、弾薬庫）を「桶川飛行学校平和祈念館」とし、令和2年度の夏に開館します。

○べに花の郷づくり事業

723万9千円
べに花をシンボルとした個性あるまちづくりを推進するため、べに花の咲き誇る景観づくりをはじめとする啓発事業を展開します。

計画的で将来を見据えた
桶川をつくる

【行政運営】

総合振興計画策定事業
1,389万8千円
まちづくりと行政運営の方向性を示し、計画的に施策の推進を行う必要があるため、総合的な市政運営のための指針として令和3年度を初年度とする次期計画を策定します。

○広報事業

2,246万1千円
市民の身近な情報源として広報誌や公式ホームページの更なる充実を図り、より分かりやすい情報発信に努め、開かれた市政の実現を目指します。

環境にやさしく安心・安全に住み続けられる桶川をつくる

【市民生活】

○住宅用新・省エネルギー機器設置費補助金

600万円
住宅用新・省エネルギー機器の設置に対し補助することで、環境への負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図ります。

○防災行政無線デジタル化事業

7,814万円
高度情報化に対応した防災情報システムの構築を図るため、令和元年度からの2か年で実施している防災行政無線のデジタル化工事を引き続き実施します。

○桶川東放課後児童クラブ整備事業

1億3,855万円
待機児童対策として、桶川東放課後児童クラブの受入児童数の拡大を図るため、本室建替工事を実施します。

○災害時聴覚障害者支援事業

13万2千円
災害発生時、聴覚に障害のある人が必要な支援を求めていることを周囲に知らせるための支援用バンドナを作成するとともに、周知・啓発活動を実施します。

○土地区画整理推進事業

1億1,500万円
良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する上日出谷南特定土地区画整理事業について、調整池の整備を進めるとともに、事業の進捗が図れるよう支援します。

○駅前口整備事業

4億8,320万2千円
駅前広場や駅前口通り線などの整備を進めながら、安全で、にぎわいのある桶川駅前周辺地区を目指し

みどりや調和した
喜ばしい桶川をつくる

【まち・都市基盤】

○土地区画整理推進事業

1億1,500万円
良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する上日出谷南特定土地区画整理事業について、調整池の整備を進めるとともに、事業の進捗が図れるよう支援します。

○駅前口整備事業

4億8,320万2千円
駅前広場や駅前口通り線などの整備を進めながら、安全で、にぎわいのある桶川駅前周辺地区を目指し

【まち・都市基盤】

○道の駅推進事業

3,219万3千円
地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、令和元年度に引き続き整備事業者選定等支援委託を実施し、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を進めていきます。

【産業】

※各事業は主なものの概要、順不同です。